

緑化だより

No.95 平成26年6月号



エゴノキ

- 緑化センターの希少な樹木(3)
- 野鳥の世界(コマドリ)
- 植物 Q&A
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp



緑化センターの希少な樹木

No.3 ケンポナシとネコノチチ

クロウメモドキ科のケンポナシとネコノチチを紹介します。いずれも5~6月に開花しますが目立たない花です。

ケンポナシの名前の由来に興味を湧く人もおられると思います。ケンポナシの実^実は初秋に黒褐色に熟し果柄が肥大します。この肥大した果柄（写真）は洋梨に似た香りがし甘く食べられます。この熟した果柄をテンポ（手棒）とみてテンポ梨と呼んでいたのをシーボルトがケンポナシと呼び、転訛してケンポナシとなったと言われています。葉は枝に右左左と交互につくコクサギ型葉序^{ようじよ}になる特徴があります。



ケンポナシの実

第3・4駐車場から少し上がった道沿いにあります。

ネコノチチは、果実（写真）をネコの乳首に見立てて名づけられたようです。果実は黄色から赤くなり黒く熟します。葉はケンポナシと同様コクサギ型葉序になります。葉が落ちた後に見られる葉痕は、ネコではないですが動物の顔に見えます。薬草園の横の方にあります。（川上）



ネコノチチの実

野鳥の世界

コマドリ

八重桜が終り、木々の新芽が鮮明になる頃、ウグイス、オオルリ、キビタキ、センドタイムシクイなど名だたる鳴き鳥が集合してきます。

中でもコマドリは、ウグイス、オオルリと並ぶ日本三鳴鳥の代表格としてその名を知られています。しかしその実体に接する機会はほとんどありません。夏の渡り鳥として渡来しても標高の高い山のやぶの中に棲みついて繁殖し、秋には南に渡っていくからです。繁殖期のコマドリのさえずりは、高い声とその変調が山中に溢れんばかりに広く遠くまで響き、人の手を止めるほどです。



コマドリ

名前の由来は、「ヒンカラカラ」と鳴く声が、駒のいななきに似ているからとの説があります。

渡りの途中で、緑化センターにも通過する個体があることは知られていました。特に今年は比較的長く滞在してくれましたが、さえずりは本調子ではなく、「ヒンカラカラ」を繰り返していました。しかし、探鳥ファンにとっては最高に恵まれた瞬間でありました。(吉見)

植物 Q&A

害虫対策を・・・

緑化センター入り口から続くイロハモミジの若葉のトンネルが、皆様をお迎えます。

萌え出た若葉は人に活力を与えますが、虫たちにとっても活躍の季節です。

彼らにとって若葉は大好物で、新葉をきれいに食いつくしたり、葉に穴をあけ始めるのがこの頃です。シャクトリムシの仲間に始まり、気温が上がると、ツバキやサザンカの葉裏でチャドクガの幼虫が孵化し、ウメノキなどではカイガラムシの幼虫が発生し始めます。落葉広葉樹に多いマイマイガ(ブランコケムシ)や刺されると激痛が走るフナガタケムシ、イラガなどの幼虫も活躍し始めます。ミカン科植物を好むアゲハチョウの仲間も加わります。まさに虫たちにとってわが世の春がやってきました。

植物を守る立場の者として、彼達の自由にさせることはできません。対処療法は殺虫剤の散布ですが、緑化センターでは野鳥や益虫のことにも配慮し、大量散布は極力避け、局所散布にとどめています。早い対応が効果は大きいようです。ただ新葉は、葉の種類により薬害を受けやすい木があるので注意してください。

虫には、カミキリムシやコガネムシなどの甲虫類の幼虫や、ボクトウガの幼虫のように穿孔性害虫もいますし、アリ、シロアリなどによる害もあります。

晩春から夏までは、害虫対策の薬散が必要な時期です。

対処療法は薬剤散布ですが、原因療法として木を元気に育てることに注力しています。木が元気であれば、よほど激しい害でない限り、木は大きなダメージを受けません。病気に対しても同様なことが言えます。

植栽している土壌を継続的に改良すること。施肥を行うこと。適切な剪定を行うこと等で抵抗性の高い木が育ちます。平素から木の表情を見ながら、よい樹木とつき合ってください。(正本)



チャドクガの幼虫



イラガの幼虫

研修会のご案内

- 6月8日(日) 『6月の自然探勝』
みなづきの森を観察しよう
10:00～12:00 管理事務所前 集合
講師：NHK広島文化センター
アシスタント 上村 恭子
- 6月12日(木) 『庭木の手入れ』
剪定の基本とマツの緑摘み
10:00～12:00 学習室 集合
講師：NPO法人 樹木医ひろしま
工藤 徹
- 6月15日(日) 『気象予報士 大隈智子の季節のお話』
天気予報の裏話など
10:00～12:00 学習室 集合
講師：気象予報士 大隈 智子
- 6月22日(日) 『万葉植物と歩く』
万葉人が愛した植物たち
10:00～12:00 学習室 集合
講師：緑化センター職員 正本 良忠

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

第13回ひろしま『山の日』県民の集い

6月1日(日) 10:00～15:00

レストハウス周辺及び園内でイベント色々！

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス

春～夏のキノコ写真展

～ 6月11日 (水)

フランス刺繍作品展

6月4日(水)～7月13日(日)

広島ボタニカルアート

ソサイエティ作品展

6月13日(金)～7月20日(日)

開花・緑化情報

メールマガジン配信中

園内の開花・緑化情報をメールでお知らせします。

ご希望の方は、申込書にメールアドレスをご記入の上、管理事務所に提出下さい。メール、ホームページからも申込みできます。

6月は月曜日が休園日です。



ひろしま「山の日」県民の集い



広島ボタニカルアートソサイエティ作品展より

表紙： エゴノキ科の落葉高木

果実を含むサポニンは去痰、溶血作用がある。庭木として植えられるほか、材はお椀、こけし、将棋の駒、和傘のろくろ(傘の骨を集めて開閉する円筒状の部分)などに利用される。